

巡回健診に必要な機能をコンパクトに
集約した高機能な多目的検診車

Multi Exam Car

を新設しました

ビタミンカラー(オレンジ&
イエローのフレッシュな色)の
明るく、元気な外装で健康を
シンボライズした
新しい検診車です。

限られた車内でも、気分良く
受診していただけるよう
清潔感を重視し、笑顔で
受診者サービスに
努めます。

マルチエグザムカーの
内部は、用途別にさまざまな
機器を効率よく並べ、動線に
そって受診者がスムーズに
移動できるように
工夫されています。

待望の Multi Exam Car 一人でも多くの受診機会の拡大に繋がります!!

【マルチエグザムカー導入の背景】

近年、事業所の健康診断の実施環境は大きく変化しており、受診対象者数が少ない場合や、健診の実施会場として十分なスペースを確保することが難しい場合への対応が課題となっていました。

また、直接、事業所に出向く巡回健診では、多くの検査機器や備品の搬入・搬出が必要となり、重い機器の運搬は職員の安全性確保とともに、各自の負担が大きいと、より効率的で機動性の高い健診体制の整備が求められていました。

こうした課題を解決し、より多くの事業所や地域の皆さまに質の高いサービスを提供するため、このたび、医学協会では、マルチエグザムカー(多目的検診車)を新設しました。

健診機能を車両内に集約することで、限られたスペースでも円滑に健診を実施できる環境を整え、これまで対応が難しかった事業所への訪問も可能となりました。

また、事業所の会議室や休憩室などをお借りして健診会場として使用する必要がないため、会場確保や設営にかかる事業所の負担を軽減することができます。さらに、検査機器や備品の搬入・搬出作業を効率化することで職員の負担軽減にもつながります。

【マルチエグザムカーの特徴】

本車両は、巡回健診に必要な機能をコンパクトに集約した高機能な検診車です。

車内では身体計測、視力検査、聴力検査、腹囲測定、血圧測定、採血、心電図検査、診察など、健康診断に必要な検査を効率的に実施することができます。

受付および尿検査は車外で行うため、限られた車内スペースを有効活用し、スムーズな受診動線を確保しています。

さらに、骨密度検査や超音波検査の検査機器の搭載も可能で、健康診断以外の特別な検診計画への対応も想定しています。加えて、インフルエンザなどのワクチン接種事業などへの活用も予定しており、地域の健康づくりを支える多目的な車両として幅広い活躍が期待されています。

【今後の活用について】

車両内の限られたスペースのため、健康診断の場合、受入れる受診者の方々の目安は1時間当たり約15名を想定しています。当面は、対象者数の少ない健診計画を中心に活用し、規模や環境に応じた柔軟な巡回健診を実施していきます。

マルチエグザムカー(多目的検診車)の導入により、受診される方の移動負担の軽減や各事業所の利便性向上を図ります。今後、この検診車のご利用を促進することで、健康診断の受診機会の拡大に繋げ、受診者のお一人おひとりの健康維持・増進にさらに貢献していきたいと思っています。

第一健診部 担当部長 小宮山 一行

Multi Exam Car

多目的検診車の内部はどうなってるのか？ 見学してみませんか？

大型検診車ですが、中はどんな感じの健診スペースになっているのでしょうか、興味ありますよね。自由に内部のフォーマットや検査機器は変えられますので、健診以外のワクチン接種や特別な検診にも対応できます。

車内はオフホワイトの内装、木の床と落ちついたトーンの配色です。空調も万全で閉塞感を感じられません。かなりゆとりのある空間です。



私たち健診部のスタッフが巡回します。
マルチエグザムカーの導入で、よりきめ細やかに柔軟に、
県内の事業所や各地域を巡回できる準備が整いました。
どうぞお役立てください。

マルチエグザムカーは車の中央部にドアがあり、受付と尿検査の終了後、車内で健診に必要な検査が受診できます。また、骨密度や超音波などの検査機器もセットできるため、これらの検査も車内で実施できます。事業所の健診への利便性が格段にアップするマルチエグザムカーのご利用をスタッフ一同お待ちしております!!



<P21の左の写真>

骨密度検査の機器が設置されています。

<中央の写真>

聴力・視力・血圧測定後、採血という順番でスムーズな動線が確保されています。



<P22の上の写真>

心電図検査のベットとプライバシー保護のためのカーテンがセットされています。下の写真は、医師の診察を行うスペースで、こちらもプライバシーが重視されています。

